



聖隷クリストファー大学
SEIREI CHRISTOPHER UNIVERSITY

出前授業ガイド

聖隷クリストファー大学の出前授業について

聖隷クリストファー大学では、建学の精神「生命の尊厳と隣人愛」に基づき、知的財産を地域に還元し、社会貢献に寄与することや地域の保健医療福祉および教育分野の更なる質の向上を目的に、静岡県内および東三河地域の高等学校を対象に、本学教員を高校へ派遣し授業等を行う「出前授業」を実施しております。

「出前授業」によって、保健・医療・福祉・教育の大学教育の一端に触れることで、大学での学びや教員の研究活動に興味・関心を持っていただき、将来の進路選択の一助になればと考えております。

お申し込み方法

- ① **ご希望の授業（第1希望～第3希望まで）をお選びください。**
※スケジュール調整等のため、実施希望日の2ヶ月前までを目途にお願いいたします。
- ② **下記のコードまたは付属の申込書（メール・FAX）にてお申し込みください。**
※講義時間は40分程度を予定しておりますが、ご要望がありましたら、ご相談ください。
- ③ **スケジュール調整後、担当教員・ご用意いただきたい機材等をご連絡いたします。**
※調整に日数がかかる場合やご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。

※出前授業の実施に関しては講師料・交通費等は不要です。

その他、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

出前授業に関するお申し込み・お問い合わせ

聖隷クリストファー大学 入試・広報センター

お申し込みはこちら

TEL 053-439-1401

Eメール cl-entrance@seirei.ac.jp

受付時間 9時～17時（土日祝日は除く）

F A X 053-439-1430





教授 市江和子

1 子どもの成長・発達を知って子どもを理解しよう

看護 開催時間 40分

子どもの成長・発達の捉え方を知って、子どもを理解するための視点についてお話しします。「子どもにとっての最善の利益」を考えるきっかけになっていただけたらと思います。

2 子どもの感染症と対応方法

看護 開催時間 40分

子どもは、大人に比べ免疫や体力がないため、感染しやすい状況になります。子どもがかかりやすい感染症や感染のリスク、対策に関する基本的な知識やポイントをお話しします。

3 子どもの命を守る事故予防と救命処置

看護 開催時間 40分

子どもの大切な命を守ることは、重要なことです。子どもの事故には、危険を防止する事故予防が必要です。いざという時に適切な行動で子どもの命を救うことができるよう身につけておきたい知識と技術をお伝えします。慌てず適切な行動ができるように必要な応急手当を実際に体験しましょう。



教授 宮谷 恵

4 子どもの事故予防

看護 開催時間 40分

子どもが健康に育つには病気の予防だけでなく、子どもに多い家庭内や身近な場所での「事故」を予防することが大切です。子どもたちを危険から守るために必要な知識についてお話しします。

5 赤ちゃんや育児の新常識

看護 開催時間 40分

赤ちゃんや育児については近年研究が進み、今まで常識とされていたことがどんどん変わってきています。どんなことが分かってきたのか、新しい育児の常識についてお話しします。



教授 佐久間 佐織

6 『生きている』しるしとは？バイタルサインを観察しよう。

看護 開催時間 40分

看護師は、ひとが『生きている』ことを、どのように観察しているのでしょうか？ひとが『生きている』しるしを『バイタルサイン』といいます。医療者は対象の身体の様子を確認する際には、いつもバイタルサインを確認しています。なぜ看護師はバイタルサインを観察するのか、バイタルサインについて何をどのように観察しているのかをお話しします。そして、一緒にバイタルサインを測定してみましょう。



准教授 木村 暢男

7 ユマニチュード～認知症高齢者の接し方を学んでみよう～

看護 開催時間 40分

認知症高齢者は、多くの方に記憶力の低下があり、日付や時間もわからなくなることがあります。認知機能の低下が進むと、今どこにいるのかもわからなくなったり、毎日会っている人であっても、目の前の人や誰であるかがわからなくなります。そのため、「自分はどこにいるのだろうか?」、「周りにいる人たちは誰なんだろう?」と、不安な状態にあるといえます。そのような方々が、「私は大切にされている」、「ここにいても大丈夫」と思え、安心して過ごせる援助「ユマニチュード」についてご紹介します。



助教 河野 貴大

8 病気とともに生きることを支える ークローン病を有する人への看護ー

看護 開催時間 40分

「好きな食べ物が食べられない」、「一日のうちに何度も急にお腹が痛くなる」皆さんはそんな生活を想像できますか？人はだれでも病気や障害を抱える可能性があります。実際にクローン病を抱えながら生活している人の語りを聞いて、必要な支援を考えてみましょう。病気を抱えた人が自分らしく生きるために看護師が行っている支援についてお話しします。



教授 金原 一宏

9 ここがすごいぞ！理学療法士

リハビリテーション：理学療法 開催時間 40分

理学療法士は、病気、けが、高齢、障害などによって機能が低下した人々に対して、評価や治療を行います。この授業では、各分野に特化した理学療法士の卓越した仕事内容について、体験を交えてご紹介します。

※リハビリテーション学部理学療法学科の教員が授業を担当します。



教授 伊藤 信寿

10 子どもに対するリハビリテーション ー遊びが治療手段になる作業療法ー

リハビリテーション：作業療法 開催時間 40分

障がいをもって生まれてきた子どもたちや、病気や交通事故で障がいが残った子どもたちに対するリハビリテーション、その中でも作業療法について、どんなことをするのかをお話しします。



教授 泉 良太

11 医療現場における作業療法士の役割 ～からだからこころまで～

リハビリテーション：作業療法 開催時間 40分

主に身体領域（脳卒中や骨折など）における病院内での作業療法士の役割についてお話しします。

作業療法士は、麻痺や怪我のリハビリテーションを行うだけでなく、その人のやりたいことや大切なことを中心に、こころが動くような働きかけを行います。



准教授 藤田 さより

12 集中力アップ！ストレスと悩みの解消術

リハビリテーション：作業療法 開催時間 40分

ストレスや悩みは誰もが抱えるものですが、実はちょっとしたコツで気持ちを整理することができるのです。性格だから仕方がないとあきらめていませんか？心理学や精神医学の視点から、すぐに実践できる対処法をお話しします。



准教授 鈴木達也

13 認知症を持つ人とのコミュニケーション講座

リハビリテーション：作業療法 開催時間 40分

日本人の4人に1人は65歳以上になっています。認知症を持った人は記憶力や判断力の低下といった理由から、コミュニケーションが難しくなることがあります。この講座では、リハビリテーションの視点から、明日から役立つ認知症を持つ人との関わり方についてお伝えします。



助教 佐野哲也

14 手が不自由な生活を便利にする道具を体験してみよう

リハビリテーション：作業療法 開催時間 40分

病気やけがで利き手が不自由になると、お箸を使うことや字を書くことが困難になってしまいます。作業療法士はどのように考えて道具を作製していくのか、実演を交えながら紹介します。



助教 栗田洋平

15 今日から始める健康づくり -楽しく暮らして健康になろう！-

リハビリテーション：作業療法 開催時間 40分

みなさまの生活を支えているもの。それは健康です。この講座ではみなさまの生活と健康の関連についてお話し、健康づくりをサポートします。ご自分だけでなく周りの人の健康づくりにも役立ててみてください。



教授 谷哲夫

16 ことばが詰まるのはなぜ？

リハビリテーション：言語聴覚 開催時間 40分

私たちは、普段は普通に話していても、緊張する場面でことばが詰まることがありますね。

この、ことばが詰まって言えなくなる現象が日常的に頻繁に起きてしまう症状を吃音症^{きつみん}といいます。この吃音症をもつ人たちが意外と多いことを知っていますか。100人に1人は吃音症を持つといわれていますので、決して稀な症状ではありません。

短い挨拶ができなくなる、先生や友達との会話で本当の気持ちを言えなくなる、などの支障が生じてしまいます。

吃音症が起きてしまう原因論の紹介と、吃音症を持つ人に会った時の対応方法について解説します。

17 ことばを話せない世界の体験

リハビリテーション：言語聴覚 開催時間 40分

私たちは、相手のことばを理解し、気持ちを伝えることができます。

しかし、脳卒中や交通事故により脳の言語中枢に損傷を負った場合、言葉を理解できなくなったり言えなくなったり、文字の読み書きができなくなったりすることがあります。この症状を失語症といいます。

失語症になってしまった場合、どのような問題が生じるのか想像できますか。自分の気持ちをどのように伝えたらよいでしょうか。

言葉を話せない、読み書きができない状態を疑似体験し、失語症の理解を深めましょう。



教授 谷 哲 夫

18 頭の中の「ことばの辞書」

リハビリテーション: 言語聴覚 開催時間 40分

私たちはことばや文法規則を学習し、ことばを用いたコミュニケーションをしています。会話をしているときには、会話の文脈に合わせたことばを言うことができます。しかし時には、適切なことばが見つからず、「あれだよ、あれ・・・」となってしまうこともありますね。頭の中で一生懸命ことばを探しますが、なかなか思い出せない、辞書を引いても見つからないような状態です。この状態は、子どもだけでなく、ことばをたくさん知っているはずの大人にもよく起こります。いったいなぜなのでしょう。この謎に迫ります。



教授 柴 本 勇

19 フレイル・サルコペニア・ロコモティブシンドロームの違いは何？

: コミュニケーション障害との関連性

リハビリテーション: 言語聴覚 開催時間 40分

日本は高齢社会を迎えて、健康な長寿社会を推進しています。しかし、加齢にともない身体・認知・精神活動に変化が生じることも事実です。現在リハビリテーションでは、疾患で生じた機能障害だけでなく、加齢に伴う能力障害や社会的不利に対しても実践されています。言語聴覚士が担う、コミュニケーション障害や摂食嚥下障害も同様に、加齢に伴って生じる様々なことに対してリハビリテーションを実施しています。近年、フレイル・サルコペニア・ロコモティブシンドロームという用語をよく耳にします。いずれも、加齢に伴う状態を表す用語ですが、違いについては明確に答えられる一般の方は少ないかもしれません。

本講義では、これらの状態を説明しながら、それぞれがコミュニケーション障害や摂食嚥下障害とどのように関連性があるかをレクチャーします。

20 脳震盪後の学習成績低下: 運動時には脳を守ろう!!

リハビリテーション: 言語聴覚 開催時間 40分

大相撲1月場所で取組中に脳震盪となられた関取がおられ、話題になりました。脳震盪とは、頭部への外的衝撃によって生じる一時的な障害を指します。通常は、画像上での器質的異常を認めません。スポーツや転倒転落によって生じた後の後遺障害等が指摘されたこともあって、スポーツ中の脳震盪の対応に関する声が高まりました。近年ではスポーツ関連団体や医療関連学会から脳震盪受傷時の対応指針が公表されています。

脳震盪は通常数週間で後遺障害が消失すると言われていています。しかし中には症状が長引いたり、加齢に伴って再び顕在化したりするケースもあります。

また、脳震盪後に以下の症状が出現するケースがあり、リハビリテーションが必要になることもあります。

- ・理解することや考えることに時間がかかる。
- ・計算等の速度の低下、暗算が苦手になる。
- ・集中力の低下や細かい違いに気がつかない。
- ・ことばや文字をすぐに思い出せない。
- ・複雑な内容や文章になると理解しにくい。
- ・関係性の理解がしにくい。
- ・新しいことを学習することが苦手になる。
- ・あらゆることについて記憶することが苦手。
- ・論理的に考えると疲労感が強くなる。

このような状態になりますと、当然学習成績が低下します。部活・通学時に脳を守ることは常に意識したいですね。



教授 柴本 勇

21 人間はどうやってことばを話すようになるの？

リハビリテーション：言語聴覚 開催時間 40分

人は生まれてすぐにことばを話すわけではありません。家族や社会とのかかわりによって、少しずつことばを操れるようになります。それには一定の順序や条件があります。

この授業では、赤ちゃんがことばを獲得するまでとそれをもっと使いこなすようになることばの成長について話します。

ことばをはぐくむ条件が整っていませんと、ことばを話すことができない、適切なことばを使うことができないなど、コミュニケーションに支障を来します。そのリハビリテーションも含めて、人間にとってのことばの重要性やその支援を教授します。

22 味覚の基盤は離乳食で決まる？

リハビリテーション：言語聴覚 開催時間 40分

味には嗜好があります。ある人は「薄い味が好き」、「濃い味が好き」と人によって好みの味は異なります。薄味が好きな人が、濃い味を食べられない、辛いのは食べられないということが生じます。濃い味を好きな人は、薄味の食べ物に「味が無い」などと訴えることがあります。このような違いはなぜ生じるのでしょうか？その基盤は、離乳食にあります。離乳食と味覚の発達について解説します。



教授 大原 重洋

23 カタカナ英語はなぜ聞き取れるのか？ appleをアップルと聞き取るメカニズム

リハビリテーション：言語聴覚 開催時間 40分

appleの発音記号は、æplと書きます。

音響分析ソフトを使って、æとアップルのアと比べて見ると、違う音だということがよく分かります。

スマホ等で聞いてみると、「アポー」のように聞こえます。

決して、アップルとは聞こえないのですが、多くの日本人は、æplを「アップル」と置き換えて聞いています。

皆さんは、英語のリスニングテストで、内容はほとんど聞き取れなくても、テーマやアレルギーといったカタカナ英語は理解できるといった経験をしたことはありませんか？

実は、人間は、音読できる言葉のある程度、聞き取ることができるのです。

この講座では、言語聴覚学の立場から、カタカナ英語が聞き取れるメカニズムについて解説します。

音読とリスニングの関係についても説明します。



教授 大原 重洋

24 手話について、私たちが知っていること、知らないこと : 聴覚障害者の言語とコミュニケーションを再考する

リハビリテーション: 言語聴覚 開催時間 40分

多くの人々が「手話」と聞くと、聴覚障害を持つ人々がコミュニケーションの手段として使うものを思い浮かべるかもしれません。確かに、書店には手話に関する多くの書籍があり、テレビのニュースでも手話通訳の姿を見る機会が増えています。

日本では、赤ちゃんから高齢者に至るまで、聴覚障害を持つ人々が約800万人いるとされています。しかし、その中で手話を母語とする人は約1万人と、極めて少数です。手話は特に重度の聴覚障害を持つ人々にとって不可欠な言語ですが、聴覚障害者全体の中で手話を使用する人は少ないのが実情です。また、手話にはさまざまな形態があります。生まれつき手話を使用して育った人々の手話、成人後に聴覚障害を得た人々の手話、テレビ番組で教える手話講座、手話通訳者が使う手話、趣味のサークルで学ぶ手話など、使用する場面や目的によって異なります。

この講座では、社会福祉学と聴覚障害学の観点から、手話の本質について探求します。手話に関して私たちが現在知っていること、そして、まだ知らないことについて、深く理解する機会を提供します。



教授 小坂 美鶴

25 ことばの発達とその障害: 早期発見と早期介入の重要性

リハビリテーション: 言語聴覚 開催時間 40分

ことばを獲得することは、コミュニケーションや就学後の教科学習においても重要な役割を担います。子どもが初めて話すことばは1歳前後に出現することはよく知られています。そして50語程度獲得される1歳半～2歳前後に語彙が急増することが欧米圏ならびに日本語においても報告されています。その後、文を獲得し、日本語の文法的特徴である助詞を獲得し、自分の思いを自由にことばで表現できるようになります。その背景に子どもの社会的な発達や認知面の発達などがあり、そのいずれも大人の働きかけが重要になります。

保育園などで20人のうち2～3人程度は何らかの理由でことばの発達が遅れる場合があります。発達障害の場合もことばの遅れや歪みがある場合があります。ことばの遅れの原因は一人ひとり理由が異なります。早期に発見し、個に合った治療教育が必要です。

この講座では、ことばの発達障害の早期発見と、早期介入の重要性についてレクチャーします。



准教授 黒崎 芳子

26 「わかっているのに言葉が出ない」は、なぜ起きる?

リハビリテーション: 言語聴覚 開催時間 40分

私たちは、「あの人・・・、名前は知ってるのに出てこない・・・」という感覚をもちます。言葉を思い出す過程は、とても複雑で、不思議なものです。まず見たものが何か（誰か）という視覚情報の処理がされ、「〇〇さん」の顔や姿だと認識します。その視覚情報から、記憶を探索し、誰かという人物の情報（例えば「ドラマに出ていて、歌もうまい」）を想起し、「〇〇さん」という名前に辿り着きます。名前を実際に口に出すためには、名前を構成する音をイメージしながら、口や舌、呼吸の動きをタイミングよく合わせる必要があります。このような「言葉を思い出す」という過程を解説し、「わかっているのに言葉が出ない」という感覚が、なぜ起こるのかについてレクチャーします。



准教授 佐藤豊展

27 発声と滑舌を科学する

リハビリテーション:言語聴覚 開催時間 40分

「○○さんって滑舌悪いよね」と言われたことはありませんか。声は息によって作られ（発声）、その声に音が乗りこぼが生成されます（発語）。子どもと大人、男性と女性で声の高さが変わります。また、普段話していることばは、母音や子音から生成されていますが、どのように発音されているのでしょうか。発声と発語の仕組みを知り、音響学的解析から発声と滑舌を科学します。そして、科学的な視点から、効果的な練習方法を考えていきます。



助教 佐藤綾華

28 聴覚障害児・者に対して私たちができることは？

リハビリテーション:言語聴覚 開催時間 40分

「聴覚障害を持つ方々に対してできること」と聞くと何を思い浮かべるでしょうか？大きな声で話す、ゆっくり話す等の対応を思い浮かべる方がいるかもしれません。たしかにハッキリとお話することは大切なことです。しかし、聴覚障害を持つ方々に支援する方法は他にもあるのです。聴覚障害児・者はどのようなことに困り感を抱くのでしょうか。生まれつき聴覚障害を持っている場合、どんなことに困り、どんな支援を必要とするでしょうか？大人になってから耳が聞こえにくくなった場合、どのような問題が生じ、どのような支援を必要とするでしょうか？そこに「私たちができること」のヒントがあると思います。聴覚障害領域の観点から、専門家として聴覚障害を持つ方々を支援するというをお伝えし、皆さんができることを一緒に考えたいと思います。



教授 福田俊子

29 子ども若者の様々な課題、メンタルヘルスの不調などに対応するソーシャルワーカー

社会福祉 開催時間 40分

子どもや若者の課題として、不登校、引きこもり、高校中退、ヤングケアラー、若者の就労困難などがあげられます。また、メンタルヘルスの不調などにより、多くの子どもや若者、ご家族等が苦しんでいます。その課題に対して、ご本人やご家族に寄り添って支援している職種がソーシャルワーカーです。ソーシャルワーカーがどのような支援をすることで課題解決に向かっていけるのかを、事例を交えながら詳しく解説していきます。

※社会福祉学部社会福祉学科の教員が授業を担当します。



教授 野田由佳里

30 科学的情報介護LIFEとは？

社会福祉 開催時間 40分

近未来を見据えた科学的根拠に基づく介護実践の展開方法を学びます。具体的にはコミュニケーションスキルの向上をめざすためのICTを取り入れた介護ロボットやノーリフトポリシー（持ち上げない介護技術）を軸とした本学で実践している最先端の方法をわかりやすく紹介いたします。

※社会福祉学部社会福祉学科の教員が授業を担当します。



教授 鈴木光男

31 これからの教育・保育はACTローカル・THINKグローバル ～どう変わる?小学校や幼稚園・保育所など～

教育・保育 開催時間 40分

学習指導要領や保育所保育指針の改訂(改定)などを受けて、小学校や保育所・幼稚園の教育・保育が今後どう変わっていくのか、ワークを交えて学び合います。



教授 飯田真也

32 美しい形とは—算数・数学的にみた形の美しさ—

教育・保育 開催時間 40分

多くの人々が認めている美しいと感じる形。その形の秘密を算数・数学的に探究します。



教授 和久田佳代

33 誰でも運動が得意になる方法 —赤ちゃんの運動発達から学ぼう—

教育・保育 開催時間 40分

最近の子どもは体力低下しているって本当?どうすれば運動が得意になる?赤ちゃんが最初にする運動は何?

赤ちゃんの運動発達をヒントに、子どもから高校生まで誰でも運動が得意になる方法を学びます。



教授 Patterson Donald

34 小学校の英語を楽しもう

教育・保育 開催時間 40分

今、日本の子どもたちは早期から英語を学ぶようになっていきます。

子どもたちに英語を教えるために、楽しくて役立つさまざまな活動に挑戦してみましょう。



准教授 二宮貴之

35 聞こえていない音ってあるのかな??Sound Educationの世界

教育・保育 開催時間 40分

校外外を散策し、物や人から発生する「音」を傾聴し、その音を図や絵で描写する活動を行います。



准教授 福重浩之

36 物語を読むとは何だろう?

教育・保育 開催時間 40分

同じ物語を読んでも、人それぞれに違いがあります。個人でも今日の読みと明日の読みでは違いがあります。今日の読みとの出会いをみんなで楽しみましょう。



聖隷クリストファー大学

出前授業申込書

《送付先》 聖隷クリストファー大学 入試・広報センター

FAX: 053(439)1430 TEL: 053(439)1401 E-mail: cl-entrance@seirei.ac.jp

申込日 年 月 日

貴校名	高等学校				
所在地	〒				
ご連絡先	所属		職名		氏名(かな)
	ご担当者:				
	TEL:			FAX:	
E-mail:					
対象学年	年生	学科等		参加予定人数	名
目的					
ご希望の授業	第1希望	授業番号	授業名		
	第2希望	授業番号	授業名		
	第3希望	授業番号	授業名		
授業希望日	第1希望日		第2希望日		第3希望日
	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
: ~ :					
授業形式	<input type="checkbox"/> 対面を希望 <input type="checkbox"/> オンラインを希望 <input type="checkbox"/> 対面・オンラインいずれも可能 ⇒ オンラインの場合、使用するシステムはZoomとなります。				
機器の使用可否	使用可能な機材がございましたら、○を付けてください。		プロジェクター ・ スクリーン ・ 接続ケーブル ・ PC		
その他 ご要望 など					



聖隷クリストファー大学

SEIREI CHRISTOPHER UNIVERSITY

|看護学部 看護学科 |助産学専攻科

|リハビリテーション学部 理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科

|社会福祉学部 社会福祉学科(ソーシャルワークコース・介護福祉コース・福祉心理コース)

|国際教育学部 こども教育学科

|大学院 [博士前期課程][博士後期課程] 看護学研究科/リハビリテーション科学研究科/社会福祉学研究科

|聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校

|聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

お問い合わせは [入試・広報センター] へ
〒433-8558 静岡県浜松市中央区三方原町3453

TEL 053-439-1401

ホームページ <https://www.seirei.ac.jp>



2024-2025